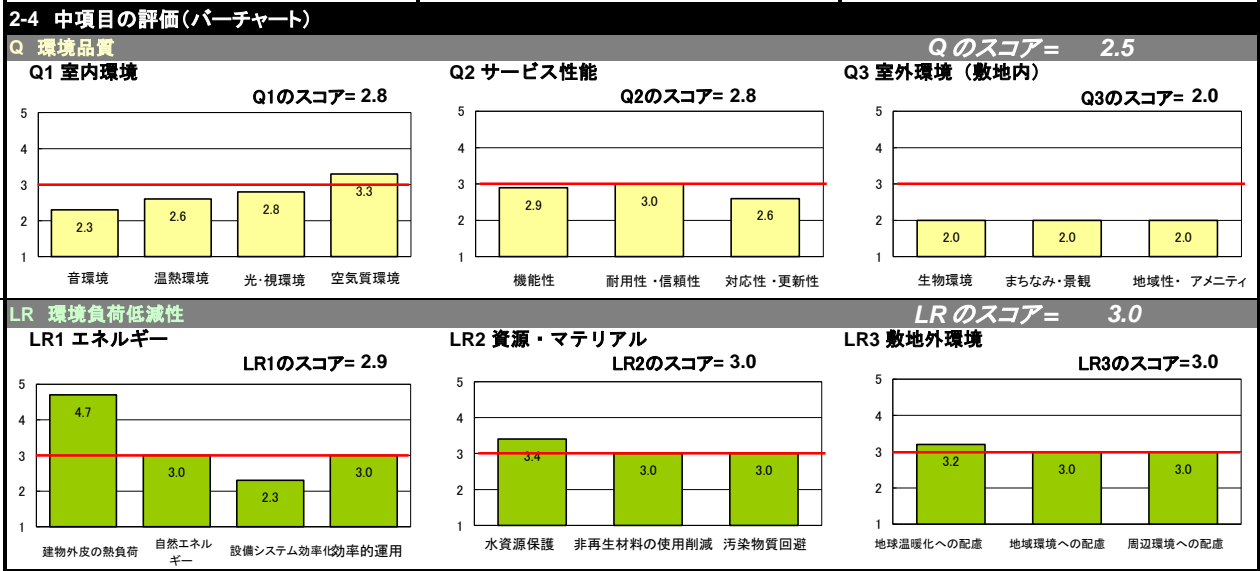
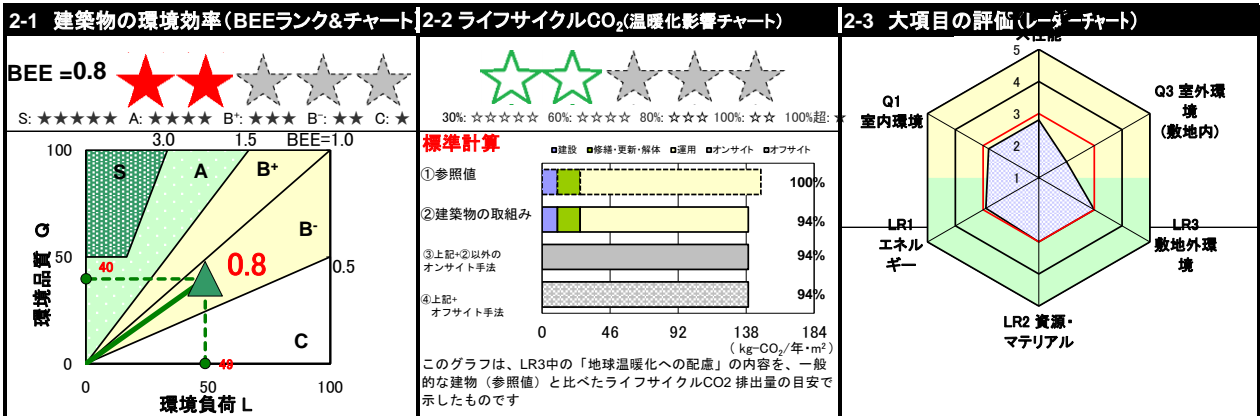


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)医療法人知真会グループ 藤沢事業計画	階数	地上4F
建設地	藤沢市菖蒲沢905番、906番、907番、913番、1221番3	構造	S造
用途地域	準工業地域・防火指定なし	平均居住人員	150人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年6月 予定	評価の実施日	
敷地面積	2,397 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)厚木支社 建築一級建築士事務所
建築面積	1,004 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,852 m <sup>2</sup>	確認者	



3 設計上の配慮事項		
総合	その他	
<p>接道部に緑地を設け、近隣のまちなみ形成に配慮した。</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> 開閉可能な窓より自然換気を取り入れ、室内環境に配慮した。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> 更新間隔の長い建材の使用による、建物の維持管理に配慮した。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p>
<p><b>LR1 エネルギー</b> 必要部分に断熱材を設け、建物の熱負荷抑制に配慮した。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> 節水型機器の採用により、資源保護に配慮した。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■ 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■ 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される